

介護付有料老人ホームをご検討の皆様へ

# 「ライフコミュニケーション生田」より 料金改定のお知らせです。

2017年12月1日より、ご利用しやすい「月額利用料」に改定いたしました。

## 費用のご案内

入居時のご負担を軽減!

**新** 前払金  
0円プラン

前払金

0円

月額利用料

222,600円 (税込)

<内訳>施設利用費:93,000円/管理共益費:64,800円/食費:64,800円

●月額利用料には「施設利用費(=家賃相当額)」「管理共益費(=共用設備の維持管理費・事務費・生活サービスに係る人件費・居室内の水光熱費)」「食費(=1日3食+おやつ×30日)」が含まれます ●介護保険自己負担分、ご要望に応じたサービスにかかる費用、医療費および成人用おむつ費、リネン費、寝具費、有料イベントへの参加費等の費用は別途ご負担いただけます。●自立の方は別途お問い合わせください。

お申込み・お問い合わせは、木下の介護コールセンター

**0120-88-6090**

平日・土日祝 9:00~18:00

事業主体・運営:株式会社木下の介護 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー8F

見学会の  
お知らせ

開催  
日時

12/8(金) 9(土) 10(日) 11:00  
16:00

送迎をご希望の方は事前にお問い合わせください。

介護付有料老人ホーム

ライフコミュニケーション生田



いきいき生活♪  
**リハビリ  
特集**  
詳しくは  
裏面をご覧ください

【施設概要】●類型:介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)川崎市指定介護保険特定施設  
介護予防特定施設(介護保険事業所番号1475400931)●居住の権利形態:利用権方式●利用  
料金支払方式:月払い方式●入居時の要件:原則として65歳以上の自立・要支援・要介護の方  
●定員:89名●開設日:2006年9月  
【建物概要】●建物構造:鉄骨造 地上4階建●敷地面積:1,848.72㎡●延床面積:3,343.35㎡●土地建物の  
権利形態:事業主体非所有(建物賃貸借契約)  
【居室概要】●居室数・面積:89室(全室個室) 17.22~17.97㎡●居室設備・備品:介護ベッド・冷暖房設備・  
照明器具・カーテン・トイレ・洗面・チェスト・テーブル・イス・テレビ・緊急コール等  
【共用設備】食堂兼機能訓練コーナー・浴室(一般浴1・特別浴1・個浴1)・健康管理室・エレベーター・洗面  
設備・トイレ等  
【職員体制】●介護に関わる職員体制:3対1以上



所在地 〒214-0034神奈川県川崎市多摩区三田4丁目5555-1

駐車場 5台

アクセス 小田急小田原線「生田」駅南口より

●徒歩12分(約960m)

●川崎市バス2番のりば「宮前平駅」「鷲ヶ峰営業所前」「聖マリアンナ  
医科大学前」行にて「春秋苑入口」下車徒歩1分(約80m)

ライフコミュニケーション生田の

# 生活リハビリ



日々の動作を意識することから介護予防は始まります。衣類の着脱、座る、立ち上がる、という日常動作がご自身で行える当たり前の喜びの為に、生活の場にこそ継続的なリハビリが必要と私たちは考えます。木下の介護はお一人おひとりと向き合い、「普段通りの生活」を長く続けていただくためのサポートをしてまいります。

個別プログラム

全体プログラム

訪問医療マッサージ

## 施設の1日(例)

7:00	起床	14:00 ~ 15:00	レクリエーション参加	リハビリ (個別プログラム 訪問医療マッサージ)	18:00	夕食
8:00	朝食	15:00	休憩 (おやつ)		19:00 ~ 20:00	休憩 就寝準備
9:30 ~ 9:50	リハビリ (全体プログラム)	16:00 ~ 16:20	リハビリ (全体プログラム)		20:00 ~	就寝
12:00	昼食					

## ご入居者の声

骨折し医者からは今後車椅子は手放せないと言われていましたが、入居後、体操や個別リハビリを続け歩けるまでに回復しました。機能訓練指導員さんの励ましや、仲の良い入居者さんと一緒に体操に参加出来たのでここまで続けられました。

90代 男性



個別に時間をかけてくれるので、時間を忘れる程楽しくリハビリが出来ます。スタッフさんが元気よく声掛けしてくれ、やる気も出ます。病院とは違い、楽しみながら出来るので、今ではリハビリの時間が一番の楽しみです。

80代 女性



自宅で転倒し大腿部骨折で入院をしてから、一人でトイレに行くことが出来なくなりました。入居後、週5日のプログラムを組んでもらい、移乗訓練、歩行訓練を徐々に行い、今は多少の介助は必要ですが何とか一人でトイレに行くことが出来るようになりました。

80代 女性



## 個別プログラム例 週1回~(機能訓練指導員による)

### 1 下肢の運動

居室や廊下の手すりに掴まり、踏み台を利用しながら運動することで、下肢の筋力低下を予防します。

### 2 関節の運動

こわしやく 拘縮予防のため、関節の可動域を他動的に動かします。

### 3 揉捏法によるマッサージ

筋肉に適度な刺激を与え、血液の流れを良くし老廃物の排出を促すことで、浮腫みの解消に効果的です。腹部へも施術することで腸の動きを活性化。整腸作用も期待できます。

※揉捏法とは… 違和感や倦怠感、疲労感の蓄積を感じる筋肉部分に垂直に圧力をかけていき、筋組織を動かす方法のことを主に指します。

## その他 リハビリ評価と個別のプラン

個別のプラン評価を行い、目標と計画を立て、施設のリハビリと訪問リハビリが協力し行います。

## 全体プログラム例 毎日約20分

### 1 リハビリ体操

上下肢筋力の運動を、椅子、車椅子に腰を掛けたまま行います。



リハビリ体操の様子

### 2 嚥下体操

食前に頬、口、喉の筋肉を動かし嚥下機能の低下を防ぎます。

## 訪問医療マッサージによるリハビリ 医療保険適用

※保険適用には医師の同意が必要です。

### 1 専用器具を用いた機能訓練

普段、手足をあまり動かさない方のために、運動しやすいように器具を補助として使用します。



器具を用いたリハビリの様子

### 2 リハビリ効果の報告

ご家族、医療従事者にリハビリの経過がわかるよう報告書を作成し情報の共有をいたします。